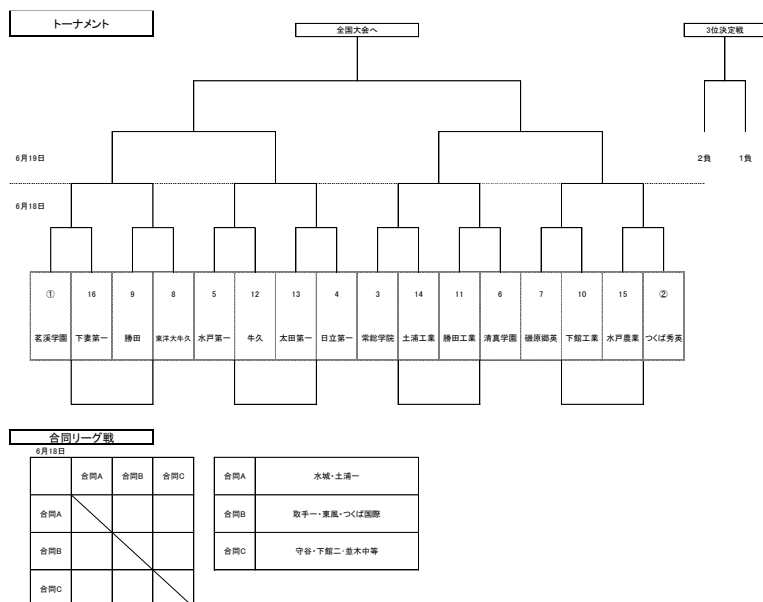




令和3年5月号
茨城県立取手第一高等学校
ラグビー部

全国7人制大会予選



6月18日(金)・19日(土)の2日間、水戸市の堀原運動公園を会場として、第8回全国高等学校7人制ラグビー大会茨城県予選が行われます。本校はつくば国際高校、東風高校と合同チームを編成しての出場です。

7人制は選手数が15名に満たなくても単独でチームを編成することができるので、単独で出場する高校も多いです。15人制と同じ広さのグラウンドで7人で試合を行うので、7分ハーフではありますが、かなりハードであるといえることができます。この大会は、昨年度はコロナウィルスの影響で中止となりましたが、本年度は開催され、優勝チームは7月に行われる全国大会への出場権を獲得することができます。

組み合わせは先の通りです。本校は、6月18日(金)に合同チーム同士のリーグ戦で他の合同チームと2試合を行います。この中で活躍し、少人数でも頑張

数でも頑張って練習に取り組んでいるということをアピールしていきたいです。残念ながらコロナウィルス感染拡大防止のために試合は無観客試合となります。会場ぜひとも声援をお願いしたいところではありますが、ご理解くださいますようお願いいたします。

練習の様子

コロナウィルス感染拡大防止のため、他校との合同練習ができず、この1か月は本校ラグビー場で練習をしていました。少ない人数なのでできる練習も限られてはいますが、基本を反復し、一つ一つのプレーの精度を上げることをテーマとして取り組んでいます。特に7人制大会を目前としているため、パスの練習を中心として行ってきました。始めた当初よりもパスが伸びるようになったり、スムーズにパスが投げられるようになったりしており、練習の成果が出てきているのではないかと思います。



夏の風物詩〜グラウンドの草刈り〜

取手一高のラグビー場は、農業科があった時代に畑として使用していた場所です。そのせいでしょうか、土壌もよく、夏になると雑草の伸びがとてはやいので、定期的に草刈りをしなければなりません。幸いにも学校には芝刈り機が2台あるので、今回はそのうちの1台をお借りして今年初の芝刈りを行いました。

長いところでは膝の高さくらいまで伸びていた雑草もありました。しかし、芝刈り機のおかげでどんどんきれいになっていきます。燃料も問題などもあり芝を刈り終わるまで延二日間ほどかかりましたが、また広々としたグラウンドにすることができました。

